**Internet Explorer 8 における CSS 対応の改良**



注意: ここに記載された情報は暫定版であり、予告なしに変更されることがあります。

Internet Explorer 8 はこれまでの中で Cascading Style Sheets (CSS) の標準に最も準拠したリリースになります。この記事の内容は Internet Explorer 8 Beta 2 の CSS サポートの変更点に関する包括的なリストです。

* [Internet Explorer 8 Beta 1 の変更点](#b1)
* [Internet Explorer 8 Beta 2 の変更点](#b2)
* [関連するトピック](#related_topics)

**Internet Explorer 8 Beta 1 の変更点**

* data URI — このメカニズムは、Web ページの作成者が URI (Uniform Resource Identifier) で表示のためのデータを読み込むロケーションを指定するのではなく、URI の中に直接小さなデータの実体を埋め込むことを可能にします。これは主に CSS やレイアウトで小さな画像 (例えば小さな丸など) を利用する場合に有益です。
* フロート — float の動作には多くの変更が加えられ、[haslayout](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms530764%28VS.85%29.aspx) プロパティの要求に起因するものも含め、これまでのバージョンの Internet Explorer で遭遇した厄介な float の問題のほとんどは修正されました。**hasLayout** 機能は Internet Explorer 8 で削除されました。また次の問題が修正されました。
	+ - 親要素を共有していない場合、要素をクリアしても、他のネストしている float がクリアされない
		- 要素をクリアすると、直後の float の上側の間隔 (パディング) が二重になる。
* 余白 (margin) の 相殺 (collapsing) — 余白の相殺 (margin collapsing) には多くの変更が加えられ、これまでのバージョンの Internet Explorer で遭遇した厄介な相殺 (collapsing) の問題のほとんどは修正され、余白の相殺 (margin collapsing) についての CSS, Level 2 Revision 1 (CSS2.1) 仕様に準拠しました。
* 新しい擬似クラス — 次のものが Internet Explorer 8 で新たに導入されました。
	+ - [:before](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304078%28VS.85%29.aspx) と [:after](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304076%28VS.85%29.aspx) — 新しい [content](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304061%28VS.85%29.aspx) 規則と結合させることで、作成者は ドキュメント ツリーで要素の前または後ろに、ダイナミックな (生成された) コンテンツを記述できるようになりました。
		- [:focus](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304080%28VS.85%29.aspx) — この疑似クラスは要素に入力フォーカスがある場合に適用されます。
* [outline](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304063%28VS.85%29.aspx) — サイズに影響を与えることなく要素を強調表示できます。outline は [outline-color](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304064%28VS.85%29.aspx)、[outline-style](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304065%28VS.85%29.aspx)、[outline-width](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304066%28VS.85%29.aspx) の短縮形のプロパティです。
* 印刷 — 次のプロパティが追加されました。
	+ - [page-break-inside](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304067%28VS.85%29.aspx)
		- [widows](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304068%28VS.85%29.aspx)
		- [orphans](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304062%28VS.85%29.aspx)
* テーブル レイアウト — 長年にわたり、テーブルはインターネットで非常によく利用されるレイアウト メカニズムでした。Interent Explorer 8 では、テーブルの書式設定を非テーブル要素に表示属性として適用できるようになりました。実際に CSS のテーブルは HTML マークアップより制限が少ないのです。CSS 規則によって作成されたテーブルではネストした要素が有効になるのに対し、HTML で作成したテーブルでは、予期しないネストを避けるため、コンテナは閉じられます。
* [text-decoration](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531165%28VS.85%29.aspx) — 上線の動作を CSS 2.1 仕様に準拠させました。
* 新たにサポートされたのは次の通りです。
	+ - 分離ボーダー モデル ([border-spacing](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304069%28VS.85%29.aspx))
		- キャプションの位置と配置 ([caption-side](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304060%28VS.85%29.aspx))
		- 自動カウンターとナンバリング ([counter-reset](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc196964%28VS.85%29.aspx) と [counter-increment](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc196963%28VS.85%29.aspx))
		- [CSS3 Ruby モジュール](http://www.w3.org/TR/css3-ruby/) (display styles)
		- list プロパティ — [list-style-type](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms530797%28VS.85%29.aspx) の値を追加
		- [white-space](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531182%28VS.85%29.aspx) — pre-wrap と pre-line を追加
		- [z-index](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531188%28VS.85%29.aspx) — スタック レベルの指定 (auto)

**Internet Explorer 8 Beta 2 の変更点**

Internet Explorer 8 Beta 2 には Internet Explorer 8 Beta 1 の変更内容のすべてが含まれており、さらに次のものが追加されています。

* テキスト属性の [font-weight](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms530762%28VS.85%29.aspx) と [word-spacing](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531185%28VS.85%29.aspx) の完全準拠をサポート
* [quotes](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc848904%28VS.85%29.aspx) 属性を含む、内容生成の完全準拠をサポート
* レイアウト属性 **empty-cells** の完全準拠をサポート
* 次の位置属性の完全準拠をサポート
	+ - [bottom](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms530745%28VS.85%29.aspx)
		- [display](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms530751%28VS.85%29.aspx)
		- [left](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms530778%28VS.85%29.aspx)
		- [right](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531149%28VS.85%29.aspx)
		- [top](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531177%28VS.85%29.aspx)
* **-ms-box-sizing** 属性は -ms- プレフィックスをつけず、[box-sizing](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc196965%28VS.85%29.aspx) として使用でききるようになりました。
* [writing-mode](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms531187%28VS.85%29.aspx) 属性は、今後は -ms- プレフィックスをつけて、**-ms-writing-mode** として使用すべきです。
* "CSS Expressions" もしくは [Dynamic Properties](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms537634%28VS.85%29.aspx) は、標準準拠とパフォーマンスの観点から、IE8 モード (もしくは [!DOCTYPE](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms535242%28VS.85%29.aspx) 宣言による Emulate IE8 モード) の Internet Explorer 8 Beta 2 ではサポートされません。ただし IE7 モード、EmulateIE7 モード、もしくは IE5 モードでは引き続き意図通りに動作します。ドキュメントの互換性モードについての詳細な情報は [Defining Document Compatibility](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc288325%28VS.85%29.aspx) をご覧ください。

**関連トピック**

[CSS Compatibility and Internet Explorer](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc351024%28VS.85%29.aspx)